

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	健美道
住 所	大阪府大阪市東成区東小橋三丁目9番20号
電話番号	06-4307-3991

事業所番号	2711500575
管理者名	向野 豪志
対象年度	令和7年度

(I) 労働時間		80 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	○	
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		50 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(III) 多様な働き方（※）		15 点
①免許・資格取得、検定の受検動要に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		7 点
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		

(IV) 支援力向上（※）		5 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合		
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		3 点
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合:10点		

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	
期限内に提出していない場合:-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	170 点 / 200点
----	-----------------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）


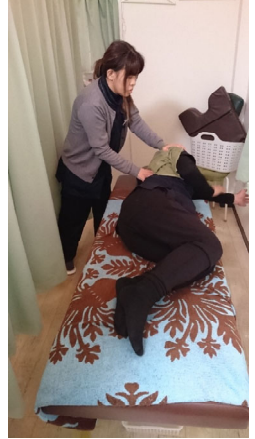

(Ⅰ) 労働時間					
前年度（令和7年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	84,732.50	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	13,085.00	人
				利用者の1日の平均労働時間数	6.48
					時間
(Ⅱ) 生産活動					
会計期間（ 2月～ 1月）					
前々々年度（令和5年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	15,951,657	円	利用者に支払った賃金総額	96,672,643	円
				収支	▲ 80,720,986
					円
前々年度（令和6年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	155,639,615	円	利用者に支払った賃金総額	154,975,140	円
				収支	664,475
					円
前年度（令和7年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	128,369,807	円	利用者に支払った賃金総額	127,627,831	円
				収支	741,976
					円
(Ⅲ) 多様な働き方					
前年度（令和7年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）					
①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度 ◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>		②利用者を職員として登用する制度 ◎利用者を職員として登用する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 ◎在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	
④フレックスタイム制に係る労働条件 ◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている <input type="checkbox"/>		⑤短時間勤務に係る労働条件 ◎短時間勤務に係る労働条件を定めている <input checked="" type="checkbox"/>		⑥時差出勤制度に係る労働条件 ◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 ◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>		⑧傷病休暇等の取得に関する事項 ◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている <input type="checkbox"/>			
(Ⅳ) 支援力向上					
前年度（令和7年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 ◎研修計画を策定している <input checked="" type="checkbox"/> ◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> ※研修名 障がい者支援の基礎 研修講師 宮城（福祉団体 みらいに光を） 実施日・受講者数 3月16日 2人		②研修、学会等又は学会誌等において発表 ◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している <input type="checkbox"/> ※研修、学会等名 実施日 月 日 ※学会誌等名 掲載日 月 日 発表テーマ		③視察・実習の実施又は受け入れ ◎先進的事業者の視察・実習の実施しているもしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れて <input checked="" type="checkbox"/> ※先進的事業者名 ワークサポート鶴見 実施日/参加者数 3月16日 2人 ※他の事業所名 実施日/参加者数 月 日 人 上記の事業所へ視察を行う。	
④販路拡大の商談会等への参加 ◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 <input type="checkbox"/> ※商談会等名 主催者名 日時 月 日 内容		⑤職員の人事評価制度 ◎職員の人事評価制度を整備している <input checked="" type="checkbox"/> ◎当該人事評価制度を周知している <input checked="" type="checkbox"/> 人事評価制度の制定 2022年12月1日 人事評価制度の対象職員数 10名 うち昇給・昇格を行った者 10名 当該人事評価制度の周知方法 就業規則での記載。年3回の人事評価シート記入時の説明。		⑥ピアサポーターの配置 ◎ピアサポーターを配置している <input type="checkbox"/> ◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している <input type="checkbox"/> ※配置期間 月 日～ 月 日 就業時間 職務内容	
⑦第三者評価 ◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている <input type="checkbox"/> ※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関		⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等 ◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている <input type="checkbox"/> ※認証を受けた日 月 日 規格等の内容			
(Ⅵ) 経営改善計画					
◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 <input type="checkbox"/>					
※受理日 年 月 日					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	健美道	事業所番号	2711500575
住 所	大阪府大阪市東成区東小橋三丁目9番20号	管理者名	向野 豪志
電話番号	06-4307-3992	対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所・・株式会社ストレッチ もみの氣 実施日程・・月・火・水・木・金・土 実施した生産活動・施設外就労の概要 もみほぐし施術業務・受付業務・集客活動 利用者数・・一日、4~7人</p>	<p><活動の様子></p>   
<p><目的></p> <p>一般のマッサージ店で働くことで、自身の施術技術を磨き、一般のお客様との交流を深めることができる。また、お客様を増やすためのイベント等をチームで企画することで協調性を養い、働くことのやりがいや難しさを理解していただくことを目的としている。地域の方々に癒しを届け、喜んでいただく経験を通して自信を育み、施設外就労の機会を通じて一般就労を目指す力を総合的に身につけていく。</p>	
<p><成果></p> <p>施術技術の向上や一般のお客様との円滑なコミュニケーションが取れるように成長している。また、集客イベントをチームで企画・実施する経験により協調性が高まり、働くことの楽しさと責任の重さを実感する成果が見られた。一方で、業務量の変動や接客の難しさに戸惑う場面もあり、安定した作業ベースの維持や状況判断の面に課題が残った。地域の方々に喜ばれる経験を積み重ねることで自信を深めつつ、これらの課題に取り組むことで、一般就労に向けた力をさらに育んでいくことが期待される。</p>	


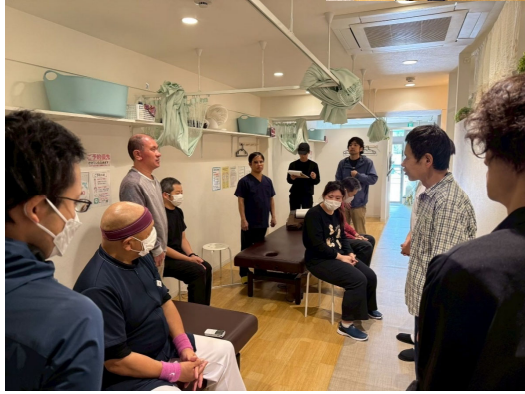
連携先の企業等の意見または評価

<p>施術者は日々の施術業務を通して技術が安定し、お客様への対応も丁寧で、現場スタッフとのコミュニケーションも円滑に行えている点が大きな成果として感じられます。また、イベント企画にも積極的に参加し、チームの一員として役割を果たそうとする姿勢が多く見られました。一方で、繁忙時の判断や作業ペースの調整にはまだ支援が必要な場面があり、業務内容の共有方法や連絡体制について、事業所との連携をさらに強化する必要があると感じています。今後も利用者が安心して働ける環境づくりを共に進めながら、一般就労に向けた成長を継続的に支えていきたいと思えます。</p>			
連携先企業名	株式会社 ストレッチ	担当者名	河 瑛官

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	健美道	事業所番号	2711500575
住所	大阪府大阪市東成区東小橋3-9-20	管理者名	向野 豪志
電話番号	06-4307-3992	対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 健美道今里院 実施日程 2025年9月28日 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 外部講師を招き、施術スキルの向上 利用者数： 3名</p>	<p><活動の様子></p> 
<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施術スキルを向上させることで、一般就労への転職する際に必要な施術スキルの保持ができる。 ・ 外部講師（他治療院施術者）からの指導・意見をもらえる事で、普段の治療院内では得られない施術技術の獲得に繋がる。 	
<p><成果></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 当日までに各参加者は自己研鑽する場面が、平時よりも意欲的にみられた。 ・ 研修終了後、各事業所店舗にて一定の売上向上などの効果がみられた。 <p>課題：視力障がい者に対して、技術指導は非常に難しく、全ての参加者に対して平等な研修機会とはならなかった。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<ul style="list-style-type: none"> ・ 当日は大変楽しく、参加者の皆さまの真剣さと熱意が強く伝わる研修でした。後半は疲れが見える方もおられましたが、最後までよく取り組まれました。技術の高い方も多く、受け手として私自身も学びの多い時間となりました。 ・ 参加者の皆さまが施術に対して非常に熱心で、会場全体に良い緊張感がありました。時間が長い後半に疲れが出る場面もありましたが、真摯な姿勢が印象的でした。技術面だけでなく、接客や会話の大切さも改めて感じた研修でした。 	
連携先企業（担当者）	<p>じょうとう鍼灸整骨院（三木、後藤）、てあてる鍼灸整骨院（大野）、奈良県立盲学校（煙山）、楽らく治療院（宮内）、Sakura鍼灸整骨院（寺井）</p>

利用者からの意見・評価

<p>Aさん：最初はかなり緊張しましたが、実際に始めると楽しく、あっという間に時間が過ぎました。</p> <p>Bさん：想像以上に体力を使い、後半はかなり疲れましたが、その分とても勉強になりました。</p> <p>Cさん：講師の先生方の指導が具体的に分かりやすく、すぐに意識して直せる内容ばかりでした。</p>
